学校だより　第２４号
名古屋市立露橋小学校
令和６年２月２８日

つゆくさ

【ホームページはこちら】

一年を振り返ってのアンケート」にご協力いただき　ありがとうございました

～児童１５４人の保護者の皆様からいただいた回答を掲載します～

○　アンケート項目

保護者の方からのご意見・ご要望・ご感想

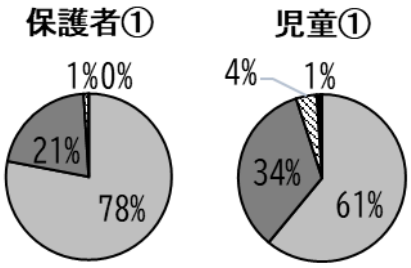
グラフについて

思う　少し思う　あまり思わない　思わない

上記の割合を％で表示（小数点以下四捨五入）

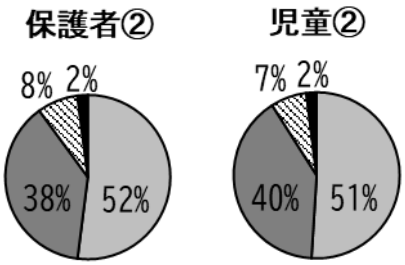
①　保護者：お子さんは、「元気に登校　笑顔で下校」ができている。
　　子ども：「元気に登校　笑顔で下校」ができている。

・　子どもに学校ってどんなところ？って聞いたら「楽しいところー！」と即答でした。そんな学びの場にしてもらっている先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。集団生活で学び、日々子どもの心の成長を感じます。



②　保：お子さんは、進んで学びに向かうことができている。
　　子：進んで学びに向かうことができている。

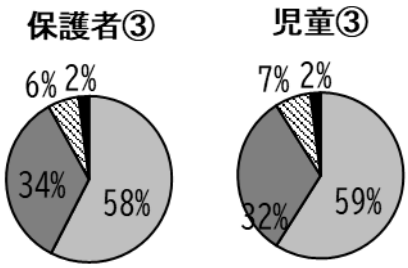
・　学習面については、宿題は自分から進んでやりますが、こちらから声掛けをするとなかなか勉強をしてくれません。自分から、時間を決めて学習をしてくれる時は見守っています。



※　保護者の方の１０％、児童の９％が否定的な回答となりました。お子さんが学習に向かって進んで取り組むことができるよう、「一人一人に合ったペースや方法」「多様な人と学び合う」ことを取り入れた授業改善を進めて参ります。

③　保：お子さんは、学習の基礎基本を身に付けようとしている。
　　子：学習したことを身に付けようとしている。

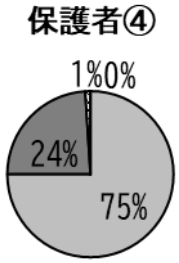
・　家ではタブレット使って学習してませんでした。タブレットを使う宿題もあれば良いと思います。
・　朝の学習タイムで、100 マス計算や、数独みたいなものを取り入れて頂けると、うれしいです。

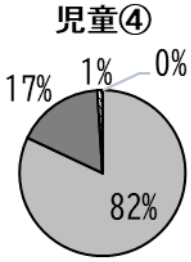


※　タブレット端末の活用について多くのご意見をいただきました。タブレット端末を授業や家庭学習において、より効果的に活用できるよう、扱い方や学習の取り組み方などを指導して参ります。

④　保：お子さんは、自分や友達を大切にしている。
　　子：自分や仲間を大切にしている。

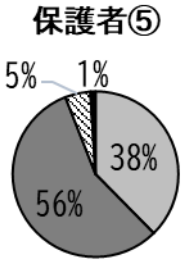
・　子供の体調が優れず欠席が増える中、お友達から連絡や励ましのプリントをもらったり、登校時に担任教諭をはじめとする多くの先生方から学習・心のサポート、お声がけを頂いたりしており感謝しております。

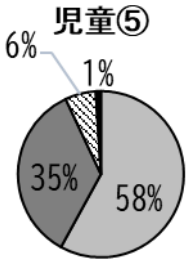




⑤　保：お子さんは、体力の向上と望ましい生活習慣を意識している。
　　子：体を動かしたり、健康や安全に気をつけたりすることができている。

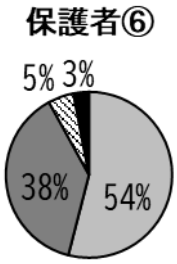
・　本人自身は望ましい生活習慣をあまり意識していないようです。まだまだ、自分のやりたいことや気持ちを優先することが多いので、先日、本人とゆっくり話をして、意識と行動を少しずつ変えられるように家庭でサポートしようと思っていたところです。

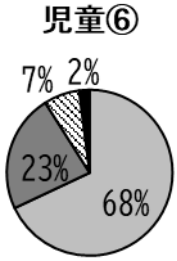




⑥　保：お子さんは、学習や生活に「やってみたい」という思いをもつことができている。
　　子：学習や生活に「やってみたい」という思いをもつことができている。

・　興味がないことはやってみたいという思いをもつことはできない。色々な体験や経験を積んで欲しい。
・　展覧会も子供達の成長を感じることができて、とても楽しいのですが、学習発表会という形でもいいので、歌や演奏など、違う形の物が見られるとまた違う角度からの成長が見られるかなと思うので、検討してもらえたらうれしいです。

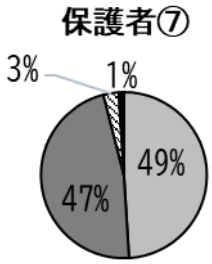




※　保護者の方の８％、児童の９％が否定的な回答となりました。授業はもちろんのこと、行事や学校生活全般が、子どもたちにとって「やってみたい」と思える活動になるよう、検討を進めて参ります。

⑦　保：本校は、日ごろのお子さんの様子が伝わるようにしている。

・　普段の様子は授業参観や懇談会等で十分共有していただけていると思います。何かあった場合も連絡帳や電話等で相談することができています。
・　よく連絡をくださり、子どもの学校での様子を教えてくださるので、子どもを安心して送り出せています。
・　スクリレが導入されていますが、お便りと同じものを載せられているだけなので、学校の様子がよりわかるようになった感じはしません。



※　９６％の保護者の方が、肯定的な回答となりました。子どもたちは、家庭・地域・学校が手を取り合って育てていくものだと考えます。これからも学校での様子を可能な限りお伝えするとともに、家庭での様子を伺い、連携して子どもたちを育てて参ります。

～その他にも、ご意見やご感想をいただきました。～

- お友達とも仲良くできており、毎日楽しく登校しています。先生も授業中だけでなく、放課の時間も子供達とコミュニケーションをとってくださっており、先生への信頼もしっかりと築けていると感じます。本当にありがとうございます。
- それぞれの子どもたちの事情がある中で、ひとりひとりへのケアを考えながらの学校教育をしていただき、とくに現場の先生方はご負担多いと思います。日頃から丁寧にご対応いただき、ありがとうございます。とても感謝しています。私としては子どもが社会性、学力を身につける場として学校はなくてはならない場だと感じています。今後もご迷惑おかけすることばかりかと思いますが、よろしくお願いいたします。
- 他学年の先生からも子供の様子を伺う事があり、担任の先生だけでなく、沢山の先生方が関わって下さっているのだなと感謝しています。
- 日頃から学校生活をとても楽しんでおり、先生方には大変感謝しております。長い休み明けでも、行きたくないと言った事が一度もありません！露橋小学校の雰囲気が私自身もとても大好きです！
- また学芸会が見たいです。コロナ禍で入学した子にも経験してほしいと思っています。また、運動会も、時間的に難しいのもあると思いますが、リレーや応援合戦を組み込んで欲しいです。子供は毎日元気に登校していますし、とても学校を楽しんでるようです。担任の先生は、子供たちの目線で寄り添ってくれて素晴らしいです。露橋小学校はとてもいい学校だと思います。
- 授業参観で思春期セミナーを子どもと一緒に受講できて、私たち保護者にとっても良い勉強になりました。またこのような機会があればと思います。
- 子どもの自主性を尊重しながら、配慮や困りごとがあった場合には先生方が子どもに寄り添って対応をしてくださり感謝しております。「元気に登校・笑顔で下校」が最も大切で、実は難しいことなんだと一年を通して子どもから学びました。
- せっかく、一人１台タブレットを使えるのに全くそれが活かせていないように感じる。学級閉鎖でも遠隔で授業できたり等できるようにしてほしい。コロナ後、学芸会がずっと行われてないのも、なぜかな？と思いました。最初の１、２年は仕方ないと思いましたが、近隣の学校も学芸会を復活させているのに、露橋だけいまだ作品展示。正直、展覧会は統一感なく作品展の方が良かったと思いました。

たくさんのご意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。紙面の都合上、全ての方のご意見を掲載することができませんでした。保護者の皆さんからのご意見を受け止め、学校でできることについては、児童の様子を見ながら、実施していきたいと思います。一方で、制度やプライバシー、学校内の予算や職員の勤務時間の関係の問題など、実現が難しいこともあります。事情を説明しますので、個々にご連絡ください。

また、職員の励みになるお言葉をたくさんいただき、うれしく思います。今後もさらに保護者の皆様に信頼・期待をしていただけるように、尽力していきます。これからも、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

学校関係者評価を今回の学校生活アンケートの結果をもとに、２月２２日（木）に学校評議員（区政協力委員長、保護司、前ＰＴＡ母親代表）で行いました。「タブレットの普及とともに、書く力の低下が懸念される。子どもたちには、書く活動を通して思いを表現できる力を高めてほしい。」や「学校でも家庭でも子どもたちとの対話を大切にしてほしい。」とのお言葉をいただきました。今後も児童一人一人が、元気に登校・笑顔で下校することができるよう、全力で支援していきたいと思います。

来年度も今の露橋っ子にとって何が大切なのか、そして、学校として何ができるのかを保護者の皆様と一緒に考えながら、今後の学校運営に努めてまいります。皆様のますますのご理解ご協力の程、よろしくお願いします。